



希望が丘

教育目標 「 自律 尊重 創造 」

《第2号》

上越市立名立中学校

電話 025-537-2204

Fax 025-537-2214

(令和5年5月23日発行)

仲間と地域と、心つながる「絆遠足」



5月18日(木)、予定通り絆遠足を実施しました。好天にも恵まれ、生徒も職員も終始にこやかな表情で遠足を終えることができました。

絆遠足のねらいは、教育目標に沿って3つ設定してあります。

- (1) 自ら考え行動する場面を設定することで、自分の役割を果たし、自覚と責任を身につける機会とする。(自律)
- (2) 学年縦割り班(絆班及び専門委員会)活動を通して、互いの良さを見つけるとともに、上級生・下級生などとの新たな人間関係作りをする。(尊重)
- (3) 地域学習の一環として、名立の自然や文化、歴史を地域の方々から学び、今後の学習につなげる。(創造)

ねらいを意識しながら3つの活動が行われました。

<シーサイドパーク名立 整備活動>

名立の子どもを守り育む会の方々からご協力をいただき、除草、花苗植え、風車小屋、休憩室やバーベキュー小屋の清掃、ウッドチップ敷詰作業に汗を流しました。

ウッドチップ敷詰作業では、名立の100年後を創造する会の方から遊歩道に生い茂った草を刈り払い機で刈っていただき、生徒たちは刈り終わって残った草や枝などを除け、姿を現した遊歩道にウッドチップをまきました。それぞれの場所ですべての人が自分の役割に責任をもち、シーサイドパーク名立をより魅力的な場所にしようとがんばりました。仲間と協力する生徒たちの姿もとても素敵でした。



汗だくでウッドチップを敷き詰める

<おもてなし武将隊 演武鑑賞>

昼食後からはおもてなし武将隊の方から演武を披露していただきました。今回は整備作業から参加していただき、今まで以上に名立中と武将隊との絆が深まったように思います。

<生徒会総務 仲間づくり活動>

午後のメインイベントは生徒会総務委員主催の仲間づくり活動でした。名立中学校では絆班（きずなはん）と呼ばれる縦割り8つの班で、年間通して多くの活動を行います。活動を通して横のつながりと縦のつながりを温かく育てていきます。

絆遠足当日は「KYゲーム」、「はあって言うゲーム」、「なな並べ」3つのレクリエーションが行われました。生徒会総務が入念に準備を進めたおかげで、どの活動も楽しく取り組むことができました。3つのレクリエーションを通して、学年や性別の枠を超えて、「名立中の仲間」として絆を深めていく姿を見ることができました。一日を通して、絆遠足のねらいに大きく近づけたと思います。これからの様々な活動に向かうための「絆」が深まった、温かい絆遠足でした。



迫力満点！武将隊演武



心を通わせチームワークを高める

R5 名立中学生徒会の方向性定まる～第1回生徒総会～

5月11日（木）、今年度1回目の生徒総会が実施されました。実施に際し、生徒会総務を中心とした各専門委員会が昨年度の反省や今年度の活動内容等を話し合い、準備を進めてきました。かつては当たり前だと思っていた紙ベースの総会要項作成、要項を元に学級討議の時間を事前に設け、集まった質問や意見を各委員会に返し、そして当日を迎える、といった従来の生徒総会の形が変わってきています。あらかじめ要項のデータが生徒一人一人のタブレット端末に送られ、それを朝読書の時間帯を使って目を通し、意見や質問を考えます。総会当日、グループを作って意見や質問を出し合います。タブレット端末を使うことにより「紙の使用量減」、委員長たちの提案を聞き、意見や質問をグループで出し合うことによる「即興性のある適度な緊張感」といったメリットがたくさんあるように思いました。また、生徒会総務が各グループを回って話し合いがスムーズに進むようにフォローしていました。ICT機器の活用を取り入れた新しい形を取り入れるだけでなく、その形がうまく進むようにする温かい配慮も素晴らしいと思いました。今年度の名立中学校スローガンも発表されました。



真剣かつ即興的な議案審議



議長団によるスムーズな進行

& Colorful ～51輪の花で彩ろう～

一人一人を大切にしていくな立中学校生徒会の、優しい気持ちが伝わる素敵なスローガンです。これからの活動が楽しみです。